

運送業そして製造業、小売業など物流システムにかかわる全ての業種の皆様

物流停滞が宮城県経済に与える影響とその対策

～荷主・運送業として求められる対応とは～

大手半導体企業の進出予定など、宮城県経済にとって大きな経済効果が期待される一方、足元の労働力不足の加速化や本年4月に適用されたドライバーへの時間外労働上限規制等による物流の停滞が、経済に影響を与えるリスクにも注目が集まっています。このまま何も対策をしなければ、宮城県内では、輸送供給能力が2030年には需要に対して37%不足するとの予測がなされています。本セミナーでは、物流の停滞が宮城県経済に与える影響を考えるとともに、どのようにこの問題を解決していくべきかについて、必要な対策と実際の取組事例をご紹介します。

講義1 ～PROGRAM1～ (60分)

講師 ～INSTRUCTOR～

人口動態からみる今後20年間労働力の推移と産業に及ぼす影響と対応

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社
コンサルティング部 副部長 佐伯 克志 氏

1. 人口動態からみる労働力の変化
2. 各産業に及ぼす影響
3. 企業としての対応

1992年、株式会社浜銀総合研究所入社。中堅中小企業の人事制度設計、人材育成制度の制度設計等組織人事系のコンサルティングに従事。2012年頃から、企業へのコンサルティングの経験を活かし、厚生労働省の「非正規雇用」「高齢者」「多様な正社員（限定正社員）」等の政策立案に関与。2019年4月七十七リサーチ&コンサルティング株式会社入社。



講義2 ～PROGRAM2～ (60分)

講師 ～INSTRUCTOR～

2024年問題による宮城県経済への影響

1. 物流停滞による宮城県経済への影響
2. 物流危機に関する政府の取組
3. 荷物を運ぶ側の環境変化と対策
4. 荷物を運んでもらう側の環境変化と対策
5. ドライバーの労働時間管理のポイント
6. 人材採用・定着のためのポイント

三井住友海上火災保険株式会社
経営サポートセンター 竹内 靖人 氏

金融機関を経て2007年に三井住友海上保険株式会社入社。三井住友海上経営サポートセンターにて、経営者セミナーおよび個別アドバイス等に従事。2016年に国土交通省、2018年に三井住友海上プライマリー生命保険・経営企画部への出向を経て、2022年4月より現職。



日 時

2024年7月11日(木) 14:00～16:00 (13:30 受付開始)

定 員

50名 (先着順) 申込締切 2024年7月4日(木)

受講料

無 料

場 所

仙台商工会議所 7階大会議室 (仙台市青葉区本町2丁目16-12)

※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関等をご利用のうえお越しください。

申込用二次元コード

申込方法

二次元コード先または下記の申込フォームより、必要事項をご入力の上お申込みください <https://www.sendaicci.or.jp/jinzai/20240711-b/>

※お申込み後にご登録のメールアドレス宛に自動返信メールが届きます。メールが届かない場合はお手数ですが下記お問合せ先までご連絡ください。



連絡事項

- 申込みフォームにご入力いただいた情報は、当所からの各種連絡・情報提供、および運営上必要な範囲で使用するほか、他の主催・共催・後援企業へと共有しますので予めご了承の上ご入力ください。また、本セミナー当日の様子について各社HPや広報誌で公開する場合がありますので予めご了承ください。
- 5月～9月まではクールビズを実施いたします。

お問合せ

仙台商工会議所 管理グループ TEL:022-265-8125

【共催】株式会社七十七銀行

【後援】公益社団法人宮城県トラック協会、宮城商事株式会社、七十七ほけんサービス株式会社